

生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/>

リュッケじかん LYKKE 時間

第25話「これからのリュッケ時間」

「リュッケ時間」が3年目を迎えました。この2年間、読者のみなさまから、「フィンランドやデンマークの保育園や学校のことを、もっと詳しく知りたい!」と、嬉しい声をいただいています。そこで、ここからは北欧の保育園や幼稚園、小学校を訪ねた10年間を振り返り、旅するように北欧の教育事情を紹介していきたいと思えます。とはいえ、北欧教育の全てが完ぺきというわけではありません。このコラムが、北欧の教育について知るだけでなく、日本の、国見町の教育や子どもたちの未来を考える、そんな時間につながることを心から願います。

文:柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)

観月台文化センター常設展示
石原コレクション 作品紹介 Vol.27

題名「椅子にかけの女」
 作家 小磯 良平
 (こいそ りょうへい)

紙・オフセット
 各297×245mm



国見町図書館がリニューアル 蔵書の配置場所が変わりました



開放的な空間になりました

国見町図書館の空間拡張工事が完了し、1階に企画展示、新刊、一般書コーナーのほか、絵本を中心とした児童書コーナーでは親子で本に親しめるスペースを設けました。また、2階は郷土資料や、文学全集などを配置して一般の方がゆとりと読書ができる場所になりました。

図書館司書が必要な資料を探す手伝いをしていますので、気軽に問い合わせください。



2階の学習スペース 1階奥の児童書スペース

ください。国見町図書館ではみなさまの利用をお待ちしています。

子ども司書講座おはなし会&閉講式 新たな読書リーダーが誕生

第8回子ども司書講座が2月27日、福島子どもの本を広める会会長の瓶子美千子先生を講師に迎え、観月台文化センターで行われました。

講座では、受講生が読み聞かせの仕方や手遊びを披露するおはなし会を行いました。その後の閉講式では、全8回の講座を履修した受講生に子ども司書認定書が授与され、新たな子ども司書が誕生しました。



3人の子も司書が誕生

公民館町民講座「初心者・シニア向けスマートフォン防災教室」家族の安全安心のために



災害用伝言版を確認

国見町公民館町民講座「初心者・シニア向けスマートフォン防災教室」が3月15日、観月台文化センターで開かれ、19名が参加しました。震災から10年の節目に防災意識を高めようと、町とICTを活用した交流・学びの場を創出するなどの包括連携協定を結んでいるKDDI株式会社との取り組みです。

教室では、基本的なスマートフォン操作を学んだほか、災害時の停電などを想定したスマートフォン



いざという時に備えて

のLEDライトの使い方や防災アプリ、災害用伝言板の見方などを学びました。受講生たちは真剣な表情でスマートフォンを操作していました。

国見ならではのクラブとは

町では、急激な社会変化に対応した健康づくりを図るため、2月8日に総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会を設置しました。

委員会は、町スポーツ推進委員や地域で活動するスポーツ団体・文化団体のほか、教員や保健師などで構成し、国見町ならではのクラブの在り方について検討を進めています。



検討委員会で議論を重ねています

総合型地域スポーツクラブとは、自主運営のもと「いつでも」「誰でも」「好きなレベルで」「世代を超えて」「いろいろなスポーツを」「いつまでも」楽しむことができる地域のスポーツコミュニティ団体であり、体育面のみならず保健・福祉の観点からも健康づくり推進が期待されています。

3月8日には、第2回検討

阿津賀志学級「閉講式・交通安全大学修了式」健康で安全に楽しく活動

阿津賀志学級の閉講式と交通安全大学修了式が2月25日に開かれました。

閉講式では、町長あいさつの後、学級生を代表して皆勤賞の佐藤美津子さんと精勤賞の佐藤美津子さんに証書が贈られ、1年間の学習が終了しました。また、交通安全修了式では、代表の佐久間幸子さんに修了証書が授与されました。



1年間楽しく活動できました

くにも女性教室「閉講式」イキイキと輝く女性へ!!

くにも女性教室の閉講式が2月24日に開かれ、教室生39名が参加しました。

今年度は、コロナ禍で中止になった活動もありましたが、14回の全体学習と3学級合同グループ学習も実施でき、楽しく意欲的に学習に取り組むことができました。

教室生からは「教室へ参加することで学習やみんな



グループごとに振り返り

に会える楽しみがあり、今年度もぜひ参加したい」との声が聞かれました。